

進む | 教える | 広げる | 探究

月面の水や鉱物に「所有権」

企業の利用認める新法成立 開発参入促す



将来の月探査計画で、月の岩石を調べる飛行士のイメージ=NASA提供

アポロ計画以来の有人月着陸をめざし、米航空宇宙局(NASA)や宇宙航空研究開発機構(JAXA)などが計画する月探査。こうした計画に参加した民間企業が、探査先の天体で水や鉱物といった資源を採取し、利用してもいいと認める法律が6月、日本で成立した。同様の法律を整備したのは米国などに続き世界で4カ国目。所有権を明確に認めることで、民間の参加や投資を促す狙いがある。

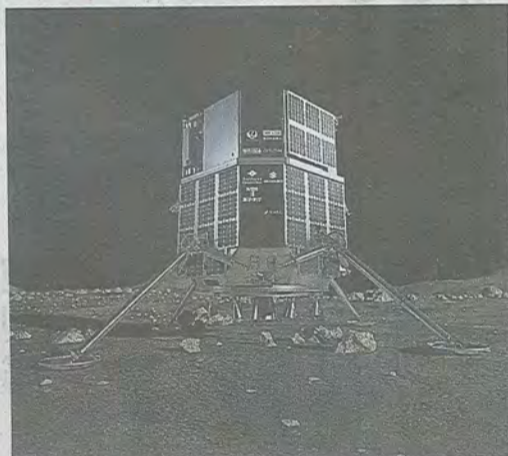


月には水や水があり、飛行士の飲料水に利用できる」と期待されている。また、ロケットや探査機の材料にもなる鉄やチタン、アルミニウムのほか、核融合の燃料になる「ヘリウム3」もあるとされる。月で資材やエネルギーを調達し、火星のような遠い天体を探査する際の中継地にすることも検討されている。

ただ、他の天体の資源を一部の国が利用しているのかという懸念があった。1967年に発効した「宇宙条約」は、国家による月や天体の領有は禁止したものの、資源を所有することは明確に禁じていない。その後、月の資源を「人類の共同財産」と定める「月協定」が84年に発効したが、日米中口など主な宇宙先進国は批准していない。

実効的な国際ルールがないまま、月や火星への探査熱の高まりを受けて2015年、米国で企業による宇宙資源の所有権を認める法律が成立。これを皮切りに、宇宙産業を国家戦略として進める欧州のルクセンブルクや中東のアラブ首長国連邦(UAE)でも同様の法律ができた。さらに米国は昨年、資源の探掘や利用を認める「アルテミス協定」を発表。日本など12カ国が署名している。

一方、ロシアなどは「宇宙は共有の財産。一方的な法律や規制をとるべきではない」と批判、国連の枠組みでの議論を求めている。国連宇宙空間平和利用委員会でも議論が始まったが、国ごとの宇宙開発能力に大きな差があるなか、全会一致が原則の国連で合意を得るのは現実的ではない。



月面に着陸した月着陸船のイメージ=ispace提供

「たすけ」
手話通訳
4110

国会の地下にある放送用施設で、議場の発言にあわせて内容を伝えている。参院で2021年1月に始まった。衆院ではまだ予定されていないよ。

に、宇宙産業を国家戦略として進める欧州のルクセンブルクや中東のアラブ首長国連邦(UAE)でも同様の法律ができた。さらに米国は昨年、資源の探掘や利用を認める「アルテミス協定」を発表。日本など12カ国が署名している。



月探査では、ホンダやトヨタなどが、水や酸素をつくるシステムや探査車の開発を進めている。7月には、30の企業・団体や研究者らが「月面産業ビジョン」を発表。25年の大阪・関西万博で月の水や氷を展示したり、民間主導の新しい産業が生まれるのを目指したりするとした。

こうしたなか、日本でも今年6月、宇宙資源法が超党派の議員立法として成立した。宇宙資源の探査や開発をしたい企業が目的や時期、方法などの計画を国に提出、許可されれば所有権が認められる。



か、日本でも今年6月、宇宙資源法が超党派の議員立法として成立した。宇宙資源の探査や開発をしたい企業が目的や時期、方法などの計画を国に提出、許可されれば所有権が認められる。

法案審議では、共産党が「早い者勝ちの宇宙開発になりかねない」と反対したが、中心となった自民党の大野敬太郎衆院議員は「国際法的にも、資源の所有権

は各国の国内法で認めていくという解釈が主流になりつつある。無秩序な宇宙開発にならないよう、能力がある国がリーダーシップを取ってルールづくりを進めなければならない。宇宙資源法が成立したことで、日本もその議論に参加するインフラができた」と語る。



立法の中心となった大野氏

「ispace」取締役の中村貴裕COO(最高執行責任者)は「世界的にも早いタイミングで法律が整備された。より明確なガイドラインが必要な部分もあるが、宇宙産業の市場を拡大させ、多くの民間企業が参入するきっかけになる」と評価している。

◇次回の「教育&科学」は27日に掲載予定です。

家づくりにも

「関西匠の会」は木造建築にこだわり、関西の気候風土を熟知した工務店の集団です。サイトでは「関西匠の会」の詳しい説明や会員工務店の施工物件紹介など、さまざまなコンテンツを閲覧していただけます。ぜひアクセスしてください。

<http://www.kansai-takumi.com>

「関西匠の会」のことがよくわかるパンフレットをさしあげます！

ご希望の方は住所・氏名・電話番号を明記の上、右記「協同組合関西匠の会」までお申込みください。※お預かりした個人情報は、パンフレット・DMの発送以外の目的では使用しません。

<http://www.kansai-takumi.com>

関西匠の会 検索

関西匠の会は「家づくりの匠」を紹介します。

朝日優良住宅推進グループ
協同組合 関西匠の会
TAKUMI

☎06-6224-7887

受付時間/9:30~17:00 月~日 ※祝日を除く
〒577-0024 東大阪市荒本西3丁目4番22号
FAX=06-6224-7873